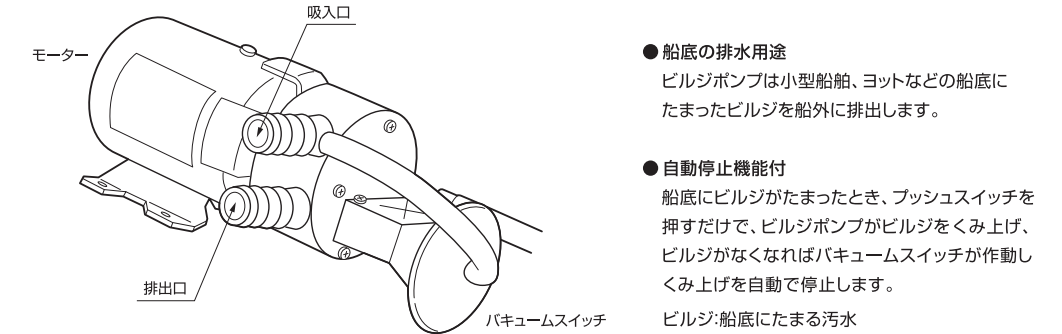


取付・取扱説明書(保証書付)

ビルジポンプ BP190-J60, BP290-J60

- ご使用する前に、本紙「取付・取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
- 本紙「取付・取扱説明書」は必要なときにご確認できるよう、大切に保管してください。
- 本製品を譲渡する場合や別の小型船舶、ヨットなどに取付け直す場合は、ご使用の方がご確認できるよう本紙「取付・取扱説明書」を必ず本製品に添付してください。
- 本製品は、日本国内でのみご使用できます。

特 長



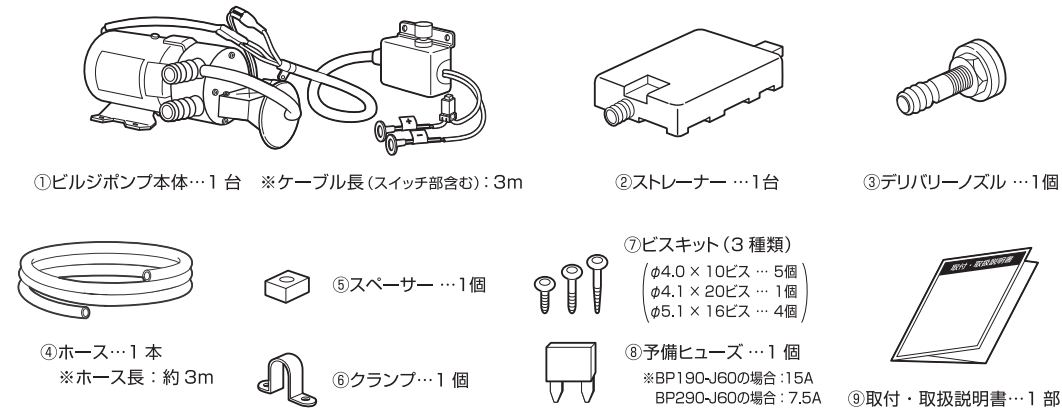
- 船底の排水用途
ビルジポンプは小型船舶、ヨットなどの船底にたまったビルジを船外に排出します。
- 自動停止機能付
船底にビルジがたまったとき、プッシュスイッチを押すだけで、ビルジポンプがビルジをくみ上げ、ビルジがなくなればバキュームスイッチが作動しくみ上げを自動で停止します。
- ビルジ:船底にたまる汚水

仕 様

型 式	電 圧	電 流	吐出量	自吸高さ	自吸時間	定 格
BP190-J60	DC 12V	10A	20ℓ/分	1m	2～5秒	10分
BP290-J60	DC 24V	5A	20ℓ/分	1m	2～5秒	10分

※仕様は予告なく変更する場合があります。
※長時間直射日光が当たることにより、ハウジング部が多少変色する場合がありますが、ご使用には何ら影響はありません

構成部品



故障かな?という場合に

故障かな?という場合には、以下の症状、点検と処置をご参照ください。
本製品についてわからない点やご質問・故障の場合は、お買い上げの販売店、またはAstemoアフターマーケットジャパン株式会社にお問い合わせください。

現象内容	点検内容	処 置
1. ポンプが回らない	①配線の接続不良	配線の接続部分を確認してください。 ヒューズが溶断していないか確認してください。
	②バッテリーの電圧低下	バッテリー電圧が、12V用バッテリーだと11.5V、24V用バッテリーでは23V以上であることを確認してください。
	③プッシュスイッチ	プッシュボタンを押していない状態でプッシュスイッチ端子(白と赤)間に導通のないことを確認してください。
	④ポンプ	上記①、②、③以外るとき 販売店にお問い合わせください。
2. ポンプは回るが揚水しない	①吸入口のホース緩み	ホース接続部の緩みを確認してください。
	②バッテリーの電圧低下	バッテリー電圧が、12V用バッテリーだと11.5V、24V用バッテリーでは23V以上であることを確認してください。
	③ポンプの位置が吸水面より高すぎる	揚水を確認してください。 (吸水面に近づける。)
	④ポンプの取付位置が高すぎる	揚水を確認してください。 (船底より50～70cm)
	⑤ポンプ自吸性能の低下	吸入口より呼び水をして自吸しない。 自吸性能が低下している場合には販売店にお問い合わせください。
3. ポンプは回るが排出量は少ない	①ストレーナーのつまり	ストレーナーを外し、目づまりを確認してください。
	②ホースの折れ、つぶれ	ホースの折れ、つぶれをなおしてください。 または、指定以外のものを使用していた場合は、指定のものに交換してください。
4. ポンプから水漏れがする	①パッキンシール	パッキン部からの水の吹き出しを確認してください。
	②ポンプシール	ポンプシール部からの吹き出し部を確認してください。
5. 自吸はするがプッシュスイッチを離すと停止する	①バキュームスイッチ部分の配線接続	スイッチ配線接続部の緩みを確認してください。
	②バキュームスイッチ	ポンプを停止した状態でビルジポンプ端子(白と赤)間に導通のないことを確認してください。
6. ビルジがなくなってもモーターが停止しない	①ストレーナー、ホースのつまり	ストレーナーを外し、目づまりを確認してください。
	②バキュームスイッチ	ポンプを停止した状態でビルジポンプ端子(白と赤)間に導通のないことを確認してください。

安全上のご注意 (必ずお守りください。)

- 取付・取扱説明書には、ご使用する方や他の方への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。
- 表示内容を無視して、誤った使い方をしたときにおよぼす危害や損害の程度を次の絵表示で区分し、説明しています。
- | | |
|------|---|
| ⚠ 危険 | この表示の欄は、「取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことがあり、かつその切迫の度合いが高い」内容です。 |
| ⚠ 警告 | この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。 |
| ⚠ 注意 | この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。 |

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)
- | | |
|---|--------------------------------|
| ⚠ | この絵表示は、注意(警告を含む)しなければならない内容です。 |
| 🚫 | この絵表示は、禁止(やってはいけないこと)の内容です。 |
| 🔒 | この絵表示は、必ず行っていたく強制の内容です。 |

⚠ 危険	
●ビルジ(船底にたまる汚水)排出以外には絶対使用しない ガソリンやオイル、溶剤(※)などに使用すると火災、事故の原因となります。 ※溶剤とは、エステル、ペンゾールやバッテリー液などが含まれます。	🚫
●運転中は、ベンジン、シンナー、ガソリンなどの引火物を近づけない 発火など火災の原因となります。	🚫
⚠ 警告	⚠ 注意
●指定電源以外では使用しない 発煙・発火、火災などの原因となります。	🚫
●空運転(排出液のない状態で運転)は絶対にしない 空運転するとインペラがロックしモーター焼損による発煙・発火、火災などの原因となります。	🚫
●取り付けは専門業者に依頼する あやまった配線工事は感電や火災の原因となります。	🔒
●分解や改造はしない 発煙・発火、感電などの原因となります。	🚫
●ケーブル類を傷つけたり、引っ張ったりしない ショートや断線による火災や感電の原因となります。	🚫
●ケーブル類は高温部に配線しない ケーブル類の被覆が溶けて、ショートや断線による火災の原因となります。	🚫
●船舶用バッテリーの○端子を外してから配線・取り付け作業をする バッテリーの○端子をつないだまま配線・取り付け作業をすると、ショートによる感電やけがの原因となります。	🔒
●本体やプッシュスイッチなど付属部品は雨や水がかかる場所に設置しない 感電、漏電などの原因となります。	🚫
●10分以上の連続運転はしない 10分以上連続運転するとモーターが焼損し、発煙・発火の原因となります。さらに使用する場合は2時間停止後としてください。	🚫
●小さなお子様の手の届かないところで、使用・保管する 事故やけがの原因となります。	🚫
●規定容量以外のヒューズを使用しない ヒューズを交換するときは、必ず表示された規定容量のヒューズをご使用ください。規定容量以外のヒューズを使用すると、発煙・発火や火災などの原因となります。	🚫
●お手入れの際は必ず電源スイッチを切ってから行う 感電やけがの原因となります。	🔒
●ぬれた手で電源との接続および取り外しはしない 感電やけがの原因となります。	🚫
●ポンプが作動しない、また発煙、異臭や異音がするなど異常がある状態で使用しない 万一、異常が発生した場合は、すぐに電源スイッチをきり使用を中止して、お買い上げの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると事故、感電や漏電など火災の原因となります。	🚫
●吐出口(ホース)先端をつぶしての使用はしない 吐出口(ホース)先端をつぶしてのシャワーリング使用は、吐出圧が高くなるため、モーターの負荷が過大となり、モーター焼損による発煙・発火など火災などの原因になります。	🚫
●運転中に本体に衝撃を与えたり、移動させない 感電や漏電による火災やけがの原因となります。	🚫
●ポンプに毛布や布などをかぶせたり、ポンプの近くに燃えやすいものを置かない 加熱して発火の原因となります。	🚫
●運転中や運転直後は、ポンプに触れない 高温になっているためやけどなど、けがの原因となります。	🚫
●電源コードにはプラスとマイナスの極性があるため、必ず赤色コードをプラスに白色コードをマイナスに接続する ショートや故障の原因となります。	🔒
●ホースなど必ず付属の指定部品を使用する 指定以外の部品を使用すると、ポンプ内部の部品を損傷したり、しっかりと固定できずに外れたりして、事故や故障などの原因となります。	🔒
●ポンプや付属部品は確実に固定する 外れて事故やけがの原因となります。	🔒
●ホースやポンプ内部で水などが凍結したときは使用しない 本体が発熱し、やけどなどけがや故障の原因となります。	🚫
●ご使用になる前に、配線の劣化がないか、ホースが確実に差し込まれているか、ホースのつぶれや部品の破損がないか点検する そのまま使用すると事故や故障の原因となります。	🚫
●長期間使用せず、ふたたび使用するときにはポンプ内部が乾燥し自吸性能が低下しているため、ポンプ吸入口より呼び水をして自吸させ、正常に作動するか確認する 確認せずそのまま使用すると、事故や故障の原因となります。	🔒
●ゴミ、砂の堆積する船底でご使用になる場合は、ストレーナーを20mm程度上部にセットする ストレーナーやポンプが目づまりし、故障の原因となります。	🔒
●ゴミのよくたまる場所などでご使用になった場合は、必ずストレーナーを清掃する。またストレーナーは定期的に清掃し、常にきれいにする ストレーナーやポンプが目づまりし、故障の原因となります。	🔒
●始動時10秒以上過ぎても自吸しない場合はポンプ吸入口より呼び水を入れ自吸させる 10秒以上空運転をすると、発煙・発火や故障の原因となります。	🔒

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先

お問い合わせ先